

2020年の東京五輪の追加種目に野球・ソフトボール、空手、スケートボード、スポーツクライミング、サーフィンの5競技



ソフトテニスを挙げるのは、高山信用金庫に勤める高橋宏之さん(21)下呂市萩原町。「身体能力でなく、器用さや技術力で勝負がつく。日本人に向いている

### 面白いソフトテニス

「硬式テニスの錦織圭選手のようにスター選手が出てきたら日本でも盛り上がるのでは」と期待している。



「女子のソフトボールが、種目として採用され続けてほしい」と話すのは、飛騨高山高校三年の渡辺直佳さん(18)高山市中山町。

### ソフトボール継続を

北京五輪で日本チームが金メダルを獲得したのをテレビで観戦して、かっこいいと憧れた。五輪の種目から外れてしまったときは残念だったが、東京五輪で復活してくれたらうれしい。自身は陸上部で長距離が専門。「外国人と体格が違う中、活躍した選手たちはすごい。同じ女性アスリートとして、わたしも頑張りたい」と意気込んだ。

## ぼくら目線

# 見たい五輪の新種目は?

が、8月の国際オリンピック委員会総会で提案されます。あなたなら、どんな新しい競技を五輪で見たいですか。



「女子のソフトボールを復活させてほしい」と提案するのは、高山市花岡町の市職員、歌方愛実さん(21)。テレビで五輪での活躍を見ていたといい「金メ

### 女子ソフトボールを

「弓道が見たい」と話すのは、この春に飛騨市古川町の渡辺酒造店に入社した表正也さん(21)。理由は「日本の武道として世界に広まってほしいから」とい



「弓道が見たい」と話すのは、この春に飛騨市古川町の渡辺酒造店に入社した表正也さん(21)。理由は「日本の武道として世界に広まってほしいから」とい

### 弓道を世界に広めて

う。斐太高校で三年間、弓道部に所属した。「矢を放ち、当たった時に爽快感がある」と魅力を説明する。足踏みに始まり、放った後に姿勢を保つ残心などの動作があり、精神統一が求められる。「構えもアーチェリーとは違う。ゆったりとした動作で日本らしさを感じられ、見ている方も楽しいのでは」と話した。